



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2007.1.10 (No.2440) 週報 No. 24

第2560地区ガバナー／中條 耕二
会 長／渡 辺 勝 利
会長エレクト／荻根澤 隆雄 (クラブ奉仕A)
副 会 長／中 村 和 彦 (クラブ奉仕B)
幹 事／山 田 富 義
S A A／石 月 良 典
会 計／中 村 和 彦

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(~はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:65名中60名
■先々週出席率:83.87%

【ビジター】

・三条北RCより 中條耕二ガバナー

【ゲスト】

・三条市長 國定勇人 様



ポージーアンサー

会長挨拶

渡辺勝利 会長



皆様、新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

新年最初の例会に國定新三条市長をお迎えすることが出来、又ロータリークラブとして2560地区のガバナーをお務めの中條ガバナーにご出席を頂いて開催が出来ますこと大変光栄に存じ心から歓迎申し上げる次第でございます。

昨年の12月20日には大勢の会員ならびにご家族のご参加を頂き、盛大にかつ楽しいクリスマスパーティーを、親睦委員会のご努力で開催して頂きありがとうございました。皆様には大いに楽しんで頂けたものと思います。

後方に広岡親睦委員長はじめ親睦委員の皆さんが欠食で並んでいらっしゃるようですが、皆様に感謝の気持ちを込めて却って先に食べて頂きたい心境でございます。

今年は愈々50周年記念式典が4月14日に開催される年になりました。石橋実行委員長と松谷副実行委員長には着々と準備を進めていただいておりますが、先ほどの理事会で予想を上回る出席申し込みを頂いておりますとお話を聞いたところでございます。皆様には大変お世話になりますが、どうぞ宜しくお願いいたします。

今日配られて居ります地区の月信に当クラブの7名の新会員の顔写真での紹介記事が載っていました。65名を超えるクラブは地区内で新潟の2クラブに長岡、高田、新発田の各クラブですので三条は地区内6番目となりました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。今日はまた先回の例会でお話ししましたように、前市長で当クラブの名誉会員でもありました高橋一夫さんが、名誉会員のままのお立場で出席免除会



「率先しよう」

2006～2007年度国際ロータリーのテーマ

員として今日からお出で頂いて居ります。50周年式典の年にも当たりますので心から喜んでいる次第です。

今日は月の初めの例会ですので誕生祝いを初め各種表彰の日ですが、新市長にお出で頂いており少しでも多くの時間を卓話のためにとりたいとのSAAの意向もあり次の例会に回すことにさせて頂き、私の話もこれで終わらせて頂きます。

皆様には本年もどうぞ宜しく願いいたします。

幹事報告

山田富義 幹事

◎2006～07年度後期会費請求書をお配り致しましたので1月末日までにお納め下さいますようお願い致します。

◎次週の例会は(1月17日)例会場が三条ロイヤルホテルになりますので、お間違いのないようお願い致します。

※例会時間は通常時間です。

ニコニコBOX

三条北RC 中條耕二さん

新年おめでとうございます。

公式訪問では大変お世話になり、心から感謝しております。あと半年よろしく願い申し上げます。

渡辺勝利さん

新年あけましておめでとうございます。

愈々50周年式典開催の年に入りました。皆様方には大変お世話になりますが、よろしく願い致します。

山田富義さん

新年おめでとうございます。今年も宜しく願いします。

國定市長、卓話ありがとうございます。

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

石橋育於さん

三条市長國定勇人様をお迎えし、心より歓迎申し上げます。

50周年記念式典(4月14日)まで3ヶ月あまりとなりました。各委員長始めとして委員の皆様のご理解と御協力をよろしく願い致します。

松谷昊吉さん

國定市長を歓迎して。

いよいよ50周年のカウントダウンが始まりました。

式典当日まで、あと95日。もうすぐです。

高橋一夫さん

明けましておめでとうございます。今日からまた仲間に入れてもらいます。よろしく願いします。

杉山幸英さん

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願い申し上げます。

年賀状代(¥80)×65名分。

國定市長さんを歓迎致します。

広岡豊作さん

明けましておめでとうございます。

諸々に感謝を込めて。

日戸平太さん

明けましておめでとうございます。

高橋さん、お帰りにさい。

藤田説量さん

市長さんを歓迎して。

新年おめでとうございます。

会田二郎さん

三条市長様、お話に感謝して。本当にありがとうございます。

50周年を楽しみに。

高橋名誉会長、お帰りにさいませ。

小出子恵出さん

明けましておめでとうございます。元気が出る年になりますように!

國定市長のご活躍を期待します。

菊池 涉さん

新年おめでとうございます。

本日、残念ですが早退します。

新市長のお話、後日、週報を楽しみにしています。

五十嵐晋三さん

新年おめでとうございます。本年もよろしく願いします。

高橋さん、お帰りにさい。市長、長い間ご苦勞様でした。

熊倉昌平さん

50周年記念の年、皆様のご活躍を祈ります。

西山徳厚さん

五十嵐川改修事業の由利からの新築移転が、ようやく終わり、ようやくホッといたしました。

五十嵐力さん

三条市長さん、有難うございます。

野水文治さん

クリスマス例会に参加して。

五十嵐浩さん

喪中にて、年賀欠礼させて頂きました。今年もよろしく願い致します。

橘 直樹さん

明けましておめでとうございます。

本年よりブランドネームが「knt! ケイ・エヌ・ティ」と変わりました。本年もご愛顧よろしくお祈りします。

中村和彦さん

皆様、新年おめでとうございます。

今年は雪もなく良い正月でした。

國定市長、公務多忙の中、ご出席ありがとうございます。卓話、楽しみにしています。

平原信行さん、川瀬康裕さん

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしく。

50周年成功祈念します。

浅野金治さん、松永一義さん、伊藤寛一さん

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

齋藤弘文さん、荻根澤隆雄さん、五十嵐昭一さん、小越憲泰さん、長谷川有美さん、石月良典さん、佐野勝榮さん、高森章仁さん、丸山行彦さん、若槻八十彦さん

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。

國定市長、卓話ありがとうございます。歓迎申し上げます。

渋谷健一さん、明田川賢一さん、猪口英夫さん、石塚欣司さん、五十嵐寿一さん、小柳直人さん、高橋 司さん、樺山 仁さん、齋藤真澄さん、船越正夫さん、佐藤文彦さん、坂井庚司さん、石倉政雄さん、後藤隆夫さん、野崎喜一郎さん、佐藤 武さん、金子俊郎さん、外山雅也さん、渡邊喜彦さん

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。

1月10日分 ￥ 134,000

今年度累計 ￥1,362,000

卓 話

「三条市長年始卓話」

三条市長 國定勇人 様

1. 平成19年三条市の位置づけ

平成19年は国政では7月参議院選挙があり、安倍内閣は初の新予算編成を実施して安倍政権の本格的スタートの年で、三条市にとっても新しいスタートの年である。



平成17年に旧三条市・栄町・下田村が合併して、行政サービスと職員内の融合に努める足場固めの

年から新たな一歩を踏み出す年でもある。

亥年は猪突猛進の年でもあるが、準備の年で三条市を見据える年である。

「三条市新都市計画」

すぐにはできないと認識しているが、再合併等県央地区を見直していく。

燕市では新都市計画推進→事業中止の項目発表をしたが、三条市もじっくり検討し直す最初で最後の機会。

合併特例債270億円の補助金は、見極めそして別のアプローチも模索し、市当局だけでなく市民の意見を聞いて検討していく。

個々の事業だけ見ていくと足切型になるので行政、地域等分野別カテゴリー別で検討していく。

ソフト面では子育て問題、教育問題を検討していく。三条市、新潟市と長岡市とのタッチアップを考え1人でも多くの若年層の人間に三条市に住んでもらいたい。三条市内外にPRし実体を出していく。

「教育問題について」

小・中学校の統廃合、教育のカリキュラム、6・3・3制、3学期制や学力向上を考えると今の学級編成で良いのかを教育制度検討委員会を1月31日に初会合を開催し方向性を検討していく。

あわせて、35の公立保育所を8つ程度にする件は教育プログラムで固まっているが、配置等を検討していく。広域連携については、最初に救命救急体制の整備を近隣の市町村へのアプローチを含め、平成19年の早い段階で検討委員を設置して医師会との皆様と一緒に検討していく。

「新市建設計画搭載事業」「教育制度問題」「公立保育所民営化」「救命医療体制」等の問題は、県央地域においても根っこの深い問題で損失を出さないよう、根ざしの年として位置づけ、三条市としても精一杯考えていく。

「産業政策について」

県央地域は地場産業がしっかりしている。引き続き発展させていくために平場の議論だけでなくもっと真剣に考えていく。

自治体としての領域、商工会議所、地場産業センターとの領域を整備して作業を進める。

制度融資の弊害を取り除く。中小企業融資制度は一定の制度は整っているが、さらにより良くするよう検討していく。

多数の製品が横浜港通関中心から、新潟港へ増加している。県央地域流通通関をスムーズにしていくようバックアップしていく。

2. 三条市の市民活動の支援

金融機関による「地域づくり健康診断」を実施した。三条市の強み、弱み等のパフォーマンスの結果が3月末に出てくる。

三条市のパフォーマンスを広く公開し、弱いポイントに対する掘り起こしをして、0ベースから検討していく。

三条市民活動のあり方は「経営戦略プログラム」を昨年3月に設定し、市民と行政の新たな協力関係を「新たな公共空間創出」として設定。さらに考えていく。

具体的には、大家族制度から核家族化が進んでいる中、家族・地域の相談が限られてきている。あわせて、市民ニーズの多様化の中で、公共的サービス、市役所職員など、人には限りがある。多様化した市民ニーズの対応を地域のつながりをもう1回検討していく。

地域コミュニティの推進を団塊世代の退職で地域に戻ってくる人材を市民活動にうまく活用していく。横一列のサービスから町内の中から優先順位等上げてもらい緻密なサービスの提供をしていく。

昨年4月に作った「街づくりサポート交付金」の利用の推進。

行政と地域コミュニティを中間支援組織の早期立ち上げと、行政と市民の役割分担の設定をして、鍵となる組織づくりをしていきたい。

名誉会員 高橋一夫会員



次週例会 1月24日 外部卓話 三条税務署署長 中田和幸 様

次々週例会 1月31日 会員卓話 藤田説量会員

